



ドレスウォッチブランド「クレドール」が Watches and Wonders Geneva 2026に 初参加

した。

クレドールは、1974年に誕生し
て以来、卓越した技術と繊細な感
性を融合させ、最高級の品質を追求し
ながら、唯一無二の個性を紹ひできた。

ドレスウォッチブランド「クレドール」
は、2026年4月14日～4月20日に開催
される世界最大の時計の見本市
「Watches and Wonders Geneva
2026」に初めて出展することを発表

トマークの頂点に輝く3つの星は、それ
ぞれ「感性」、「技術」、「技能」を象徴
し、日本発のドレスウォッチブランドとし
て、品質と美の頂点を極めるという信
念を表す。

これまでに多彩なモデルを世に送り
出し、2024年にブランド誕生50周年を
迎えたクレドールは、「The Creativity

of Artisans (匠たちの探求と豊か
なる創造)」をブランドメッセージに
掲げ、次なるステージへと歩みを進
めている。

服部真二氏は「クレドールが、世界
最大の時計の祭典として全世界が注
目するWatches and Wonders
Genevaに参加することは、私にとって
の悲願でした。これまで海外では知る
人ぞ知る存在だったクレドールの魅力
を、必ずや来場者が認めてくださると確
信しています」と意気込みを語った。

30周年記念モデル 「メカニカルと高精度年差の 未来への飛翔をイメージした 2モデル発売」



のシンボルで
あるイーグルの
羽ばたきを思
せるパターンを
表現。メカニカ
ルモデルのアイ
ボリーカラーの
文字板は、艶を
抑えた質感に躍
動感のある電鋳
パターンが調和
し、魅力を引き

立てる。一方、エコ・ドライブモデル
の文字板は同じアイボリーカラーなが
ら、メタリックでクリアな仕上げが、艶と
奥行を強調。メカニカルモデルは、ラグ
のない大胆な面構成のケース形状や、
ヘアライン仕上げのステンレスケースと
バンドの随所に差したミラー仕上げの
輝きが印象的だ。エコ・ドライブモデル
は、軽量で耐傷性に優れ、肌にも優し
いスーパーチタニウムTMをケースとバ
ンドに採用し、38.3mm径の小ぶりの
ケースサイズやデュラテクトラチナの
明るい色調が魅力。メカニカルモデル
の裏ぶたにはリミテッドエディションナ
ンバーを刻印。

文字板やりゆうずには『ザ・シチズ
ン』のシンボルである「イーグルマーク」
を配す。「イーグルマーク」は、「常に先
を見据え、理想を追求する」身に着け
る方に永く寄り添う」という『ザ・シチズ
ン』の2つの意思を表す証だ。

なお、シチズン時計は10月3日から
東京・北青山で開催された第1回
『Tokyo Watch Week』にブースを出
展。世界中の時計愛好家やブランド、
独立系時計師が共通の情熱のもとに
集結し、各ブランドの選りすぐりのタイ
ムピースと共に、発売30周年を記念し
た限定モデルを発売前に披露した。

多彩な漆芸と彫金技でさらなる美の 高みへ飛翔するトゥールビヨン限定 モデルがクレドールより発売



10月24日より発

売されるクレドールの漆芸と彫金の技で彩ったトゥールビヨンモデルは、全世界で10本の限定となり、価格は25,300,000円。

セイコーの薄型メカニカルウォッチの系譜を脈々と受け継ぎ、クレドールの名のもとに60余年ぶりに蘇った「ゴーラードフェザー」は、現代にふさわしい高

級薄型メカニカルウォッチ。羽根のように「薄く」、「軽やかで」、「空気をはらみ」、「艶やかで」、「優美」であることをデザインコンセプトとし、現代のドレスウォッチとしてふさわしいスペックとデザインにアップデートしたコレクションだ。

ゴールドフェザーとし

て初めてトゥールビヨンムーブメント

を搭載した今作には、加賀美絵の達

人である田村一舟氏による、緻密な

漆芸が施されている。9時位置の

トゥールビヨンキャリッジを太陽に見立

て、そこから溢れるエネルギーが、鳥

の群れに姿を変えて12時位置のクレ

ストマークに向かって空高く飛翔して

いく様をダイヤルに表現している。

トゥールビヨンキャリッジを取り巻く

エネルギーのような装飾は蒔絵の技法

を、ダイヤル内側の赤みを帯びた金色

の鳥は切金(24金などの薄い板を貼る

技術)を、外側の色鮮やかな鳥は螺鈿の技法を用いている。

繊細にカーブしたダイヤル上に、漆を使つて色鮮やかな金、白蝶貝、夜光貝を貼り付け、漆を重ね、表面を滑らかに研ぐ工程を繰り返し、煌びやかにダイヤルを彩った。

そして、田村氏の真骨頂である陰影が際立つ立体的な高蒔絵で、クロスマーク、CREDORロゴに加え、今回初め

て極細のGoldfeatherロゴも描いた。

さらに、トゥールビヨンキャリッジを支える受は、翼を広げた鳥の姿をモチーフとしており、頂点のエッジや、側面の絹目模様など、細部まで美しく仕上げている。

また、裏面は、トゥールビヨンキャリッジから偏心状に広がる大胆な彫金と漆芸で、猛禽類が羽ばたく際に上昇

力を生みだす「風切り羽(かざきりばね)」を表現。三日月形の美しい夜光貝

の螺鈿に、羽の輪郭が高蒔絵で表現

されている。

ムーブメントの受には、外側に向かって力強さを増す羽を緻密に彫金している。これはクレドールの彫金工房が手

掛けしており、様々な工具を使つて

分けることによって、わずか0.15mmの深さで

彫りながら、深みのある美しさを生み出している。

搭載されている新ムーブメント「キャリバー6850」は、薄型手巻トゥールビヨンムーブメント「キャリバー6830」を継承した、厚さ3.98mmの非常にコンパクトなムーブメントだ。

「キャリバー6830」と同サイズでありながら、香箱(動力ゼンまいの収められた部品)の容量を拡大することで、60

時間のパワーリザーブを実現。このムーブメントは、2023年秋に黄綾裏章を受章した斎藤勝雄氏の卓越した技術によって組み立てられたのだ。ゴーラードフェザーに搭載する全てのムーブメントは、その薄さゆえに、高度な技能を有する時計師が組立・調整からケーリングまでを一貫して手掛けている。

ケースと裏蓋が一体化した構造を採用することで、強度を維持したまま、8.6mmの薄さを両立するとともに、ゴーラードフェザーライアードの優美なカーブを描く、軽やかなケースフォルムになっている。

熟練した職人の手によって手作業でケース表面を磨きあげるとともに、裏ぶたガラスもカーブさせることで、ケースからガラスに統くなめらかにこだわり、優しい着け心地に仕上げている。

両モデルとも文字板には、ザ・シチズ

ンに合わせやすい、少し大きめのサイズ感と認証性が特長。限定モデルの文字板は白蝶貝を使った華やかな特別仕様。

機能面では、太陽光や室内の光で充電可能な仕様となっており、定期的な電池交換の必要がない。日常の中で時計が止まる心配がなく、安心して使える。また、5気圧防水により、雨の日や汗、水仕事などのシーンでも気兼ねなく着用でき、毎日のライフスタイルに寄り添う。

たバイオマスプラスチックを使用している。

タフソーラーにより長時間使用もでき、Blue-tooth®連携機能により時計の操作で現在位置と時刻を専用アプリの地図上に記録。行動ログを残せるためアウトドア体験をより豊かにする。

月明りが差し込む静かな夜の海 上下で異なる江戸切子を施したサファイアガラス OCEANUSの限定2モデル発売



で一つ一つ丹念に
装飾を加えている。
ベゼルの上半分に
放射状に刻まれた
千筋は月の柔らかな
光を、下半分の
水平方向の千筋は
静かな海面に反射
する光の揺らめきを
表している。サファ

イアガラスの表面に施された多角面

カットは、波間で光の粒がきらめく水

面を描き出した。ブラックからシルバー

へのグラデーション蒸着を採用するこ

とで、モノトーンで統一したデザインに

仕上げ、深みのあるブラックダイアルに

は、月から着想を得た微細な凹凸加工

を施すことで砂目調の質感を実現し

た。

『OCW-SG1000CN』には、高照度

下での耐久性と充電効率が高いガリ

ウムタフソーラーを搭載。裏蓋には月

面をデザインしたエンブレムを刻印し、

月夜の世界観を一層引き立てている。

見る角度や光の強さによって表情が

変化し、腕を傾けるたびにブラックと調

和したブルーが輝きを放つ同製品は、

OCEANUSらしいこだわりが込められ

た限定モデルだ。

今回発売の『OCW-S7000CN』には、高照度下での耐久性と充電効率が高いガリ

ウムタフソーラーを搭載。裏蓋には月

面をデザインしたエンブレムを刻印し、

月夜の世界観を一層引き立てている。

見る角度や光の強さによって表情が

変化し、腕を傾けるたびにブラックと調

和したブルーが輝きを放つ同製品は、

OCEANUSらしいこだわりが込められ

「ときめき」を提案するウォッチブランドwiccaから、テーマの「inner star」、「自分の中にスターを持つことで自信を持ち、前に進めますように」という想いを込めた、新型3モデルが登場。10月9日から発売された。価格は41,800円～47,300円。

CASIOのPRO TREKにスマホリンクソーラーを搭載しながら史上最も軽く、ベゼルやバンドの仕掛けがユニークなPRJ-B001シリーズに、秋キャップやハイクに適したラインナップに新

トノー型ケースに、小さな幾何学形状を織り交ぜたチェックパターンの文字板をあわせ、繊細な輝きを纏った新作。文字板の1・5・7・11時位置には、中央からはじけるようなインデックスを採用し、軽やかで遊び心のあるデザインに仕上げた。様々な

色が登場している。価格は25,300円。着脱しやすく装着感の高いバンジーコードバンドのドット状のリフレクターが暗闇での視認性を確保。置き忘れ防止にも役立つ。ロータリーガードベゼルは2つのスタイルに切替可能。普段使いに適した角型スタイルではボタンが隠れて誤操作を防止。アクティビティ時にはバンジーコードを回転させるとボタンが現れ操作性が向上する。

バンジーコードバンドは通気性と腕へのフィット感に優れ、ループタイプの伸縮コードとフックで素肌やウェア越しでも簡単に装着可能。

さらに、主要パーツには環境に配慮

する。アクティビティ時にはバンジーコードを回転させるとボタンが現れ操作性が向上する。

バンジーコードバンドは通気性と腕へのフィット感に優れ、ループタイプの伸縮コードとフックで素肌やウェア越しでも簡単に装着可能。

た体感を表現することで、ファッショニア

イテムのような軽やかさを実現。また、サイ

ズの異なるこまを12時側と6時側で使

い分けたシンメトリーなブレスレットは、様々な価値観を内包する今の時代にふさわしい新しいスタイルを目指した。着用した人の最も目に入りやすい、6時側から3つ目のこまだけに施された、

きらりと輝く多面カットには、着ける人の心が高揚するような、ブレスレットらしい遊び心のあるワンポイントを加えた。

また12時側のこまに、他のアクセサリーなどではあまり見られない腕時計ならではのヘアライン仕上げと鏡面仕上げを組み合わせることで、控えめながらも洗練された輝きと、柔らかなフォルムの中にフラットな面が際立つデザインを実現。カラーは、シルバー、ブラック、ゴールドの3色をラインアップ。当初4箇所にしかなかったインデックスを12箇所の全てに配置し、さらに各ダイヤルカラーに合わせた鏡面仕上げの時分針を採用することで、腕時計としての視認性の向上と外観の美しさを実現している。

セイコーウオッチ(株)は、腕時計の新しい可能性を提案する「セイコーウォッチプロジェクト」のコレクションを発表する。第1弾は

12月5日より、価格は50,600円～

56,100円、各世界限定500本で発売する。

セイコーウオッチ(株)は、腕時計の新しい可能性を提案する「セイコーウォッチプロジェクト」のコレクションを発表する。

セイコーウオッチ(株)は、腕時計の新しい可能性を提案する「セイコーウォッチプロジェクト」のコレクションを発表する。

セイコーウオッチ(株)は、腕時計の新しい可能性を提案する「セイコーウォッチプロジェクト」のコレクションを発表する。

セイコーウオッチ(株)は、腕時計の新しい可能性を提案する「セイコーウォッチプロジェクト」のコレクションを発表する。

セイコーウオッチ(株)は、腕時計